

衆議院選挙 菅直人さん小選挙区で当選!!



10月22日投開票の衆議院選挙で、菅直人さんが小選挙区で当選。小金井市では、こがねい市民連合と、過半数13人の市議が超党派で応援しました。政治の主角は私たち。憲法を守り、原発ゼロを目指す菅さんに期待しています。地域に根ざして、市民と国会をつないでいただきたい。



得票数	小金井	府中	武蔵野	合計
菅直人 (立憲民主)	24,126	42,657	29,930	96,713
土屋正忠 (自民)	21,126	46,557	27,984	95,667
鴫田敦 (希望)	9,906	23,690	11,485	45,081

== 小金井市 ==
投票率 56.18%
有権者数 100,501
投票者数 56,460

== 18区全体 ==
投票率 55.38%
有権者数 436,431
投票者数 243,644

お知らせ

坂井えつ子の
議会ホーク会。

日時：11月19日(日) 13時半～15時半
場所：上之原会館集会室A (本町5-6-19)
主催：緑・市民自治こがねい

9月議会のほか、視察に行った愛知県新城市の若者議会など、スライドを使いながらホーク。

事前申込み不要。途中入退室も自由。
初めての方も、歓迎です。お気軽に!

選挙マルシェ
「若者と選挙」

日時：11月11日(土) 11時～15時半
場所：恵泉バプテスト教会
(目黒区中目黒3-13-29)
資料代：1,000円
(大学生以下500円、小学生以下無料)
主催：選挙マルシェ実行委員会

第1部は、三井マリ子さんのシンポジウム。
坂井は、第2部「議員と話そう!～僕らも政治家になってみたい!?～」にパネリストの一人として登壇します。

パネリストとして
登壇します

ひとことニュース：小金井市の人口が12万人を達成 (2017.10.10で120,035人)

<坂井えつ子 プロフィール>

●1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業 ●日本福祉教育専門学校入学 ●2015年市議補選で初当選 ●2017年再選。建設環境委員会、行財政改革推進調査特別委員会(副委員長)、広報協議会委員 ●三多摩上下水及び道路建設促進協議会 第3委員会(道路)、小金井市土地開発公社評議員会 ●市民自治こがねい、全国フェミニスト議員連盟、緑の党、市民自治をめざす三多摩議員ネットワークなどに参加。

お問合せ・ご相談
お気軽に

坂井えつ子 連絡先

中町4-17-11-1F
TEL：090-1796-7652
Mail：info@sakaietsuko.com

坂井えつ子 検索

坂井えつ子 Vol.27
のつながる小金井通信



一般質問より

庁内検討でどう変わる?
注目しているのは、教育分野における記述

今年度中に
策定予定の

障がい者差別解消条例

地域自立支援協議会における2年間の議論、市民意見交換会等を経て、7月に障がい者差別解消条例の最終案が作成されました。
現在、文言精査などの庁内検討に入っています。

自立支援協議会や意見交換会で出た、「教育」や「虐待防止」を入れるべき等の意見は一定反映されましたが、不十分という声、庁内検討で内容後退を懸念する声も聞いています。
条例案をみましたが、雑ばな印象。障害者差別解消法が施行された今、小金井で条例をつくる意味は、小金井の事情や、市民の意見を反映すること。とりわけ、多様な人が共に暮らせる小金井のために、学校教育は要になりますので、欠かせません。

だから

参加しよう

障害者週間スペシャルイベント
12月9日(土) 10～12時
@宮地楽器ホール 小ホール
テーマは条例。まずは条例を知ろう!

パブコメを出そう

パブリックコメントの時期は明らかになっていませんが…。
条例制定前に市民が意見を届けられる最後のチャンス! 要チェック。



そのほかの質問。

性の多様性を認めあえる小金井に

他自治体の事例を収集しながら、研究していきたい。

政策決定にもっと若者の声を

若者の意見は、取り入れるべき。小金井らしい若者の市民参加を考えていきたい。

答弁

答弁

野川と“はけ”をこわす都市計画道路

東京都が“意見交換会”? を開催

詳細は中面で

一般会計補正予算（11億5083万6千円）に、賛成しました

気になる予算に対し、質疑・要望しました。

町会要望で“防犯”カメラを1台設置 @東町2丁目 34万4千円	2018年4月から各小学校に設置される特別支援学級の備品購入費・施設修繕費 900万円	第二庁舎801会議室の床張り替え、机購入。第二庁舎エレベーター北側の椅子購入。 327万5千円
--	---	---

“防犯”カメラ設置は、根本的解決にはなりません。反対の声ある場合は、設置の是非からの検討と、周知徹底を。

多様な人が暮らすまちのためには学校教育が要。教師や児童が、障がいや差別解消の理解を深められる対策を。

不具合がある個所に、五月雨式に予算を充てるのは非合理的。全公共施設の状況を一元化し把握しよう。

修正案には反対。原案に賛成。



第二庁舎関連327万5千円の経費を除く修正案には反対しました。修繕が必要な箇所をそのままにしておく訳にはいきません。

庁舎建設予定地の土壌汚染調査等、庁舎建設に係る経費もあるため賛成。市政運営全般における西岡市長のリーダーシップを！

2016年度決算に、反対しました

公約の6施設複合化が4施設先行整備になり、更にゼロベースになったことで、市政が混乱。この経緯を市民に説明していないのも不誠実です。“対話”を重んじている西岡市長の基本姿勢にも反します。リーダーシップと責任ある対応を。



市議会は、一般会計ほか、4つの特別会計すべてを認定しました

※ 図中の会派名は略称です。自民・信頼…自由民主党・信頼の小金井 共産…日本共産党小金井市議団 公明…小金井市議会公明党 民進…小金井市議会民進党 こがおも…小金井をおもしろくする会 市民会議…こがねい市民会議 情報公開…情報公開こがねい 改革連合…改革連合 ネット…生活者ネットワーク こが明日…小金井の明日をつくる会
※ 議長（自民・信頼①）は可否同数の場合のみ採決に参加

野川と“はけ”をこわす都市計画道路

50名限定 多数抽選 18歳以下× 代理出席× 参加者名簿 HPで公開 傍聴×

東京都が“意見交換会”？を開催

野川と“はけ”を壊す都市計画道路について、東京都が「概略設計や地元住民との意見交換会における資料作成等」を目的とした入札を行っていることがわかったのは、9月7日夜。市民の方からの情報提供によるものでした。翌8日、市役所担当課に確認をするも情報を得ていないことが判明。急きょ開催となった市議会全員協議会で事実確認をすることに。

小池都知事が、“丁寧に対応するよう”指示を出しているなかで、情報提供が行われていなかったことは、とても残念で、憤りを覚えます。

その後、建設環境委員会協議会で質疑をしましたが、小金井市民や市議会、市長意志を軽視する都の対応には疑問が残ります。市議会は、こ

の事態を受け、「計画の見直しと誠意ある対応を求める意見書」を全会一致（23人全員賛成）で可決、都に提出しました。市民団体も、市長に申し入れをするなど意見を届けていますが、市長の動きは見られず。

都主催の“意見交換会”は11月17日19時～20時30分@萌え木ホール。しかし、誰でもが参加できるわけではありません。希望者を募り多数抽選（募集は10月27日に締切りました）。傍聴不可で、ネット中継もなし。参加者名簿はネットで公開。意見交換会は、誰にでも開かれたものであるべきはないのでしょうか。



計画ありきの意見交換会ではなく、是非を問う意見交換会にすること
参加人数を限定することなく、傍聴も認めるなど
この事態を受けて、市長は改めて都に意思を示すべき

必要なのは

10/11、12 建設環境委員会 視察に行きました

▶ 岐阜県高山市
～空き店舗活用
高山の特色である観光産業と併せた空き店舗活用。
小金井でも参考にできそうなヒントをいただきました。

▶ 愛知県豊橋市
～自転車活用推進計画&空家対策事業
自転車環境におけるニーズ調査を行い計画を策定。
空家対策は、空き家情報を一元化し、ネット等で公開。